

年 組 番 名前

★ 昔(昭和)のカイコを飼う道具を調べてみよう！
(?)に入る言葉を答えましょう。

1. 給桑かご

カイコにエサとなる(?)の葉をあたえる時に、(?)の葉を入れて使われていました。



☆ こたえ (くわ)

2. (?) ぼうき

生まれたばかりのカイコにはじめて桑を与える「はき立て」の時などに、カイコをきずつけないようあつかうための道具。



鳥の(?)を使って作られています。
今も使われています。

☆ こたえ (羽)

2. 改良わら (?)

(?)というのはカイコの幼虫がマユを作る場所のことです。



この改良わら(?)は、農家さんが自分たちでイネのわらを編んで作っていました。

今はダンボールでできた区画にカイコがふり分けられる「回転(?)」という道具が使われています。



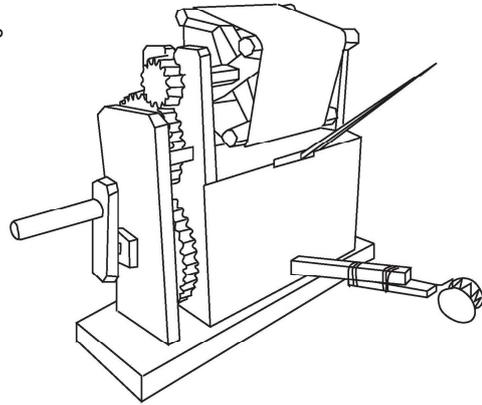
☆ こたえ (まぶし)

どうぐ
道具のなまえー2

★ なんの道具かな？

() の中に道具どうぐの名前を書きましょう。

1. マユをにて、糸口を引き出し、
いくつかマユから、1本の糸に
する道具どうぐです。
作った糸は、ぬの作りつかに使います。



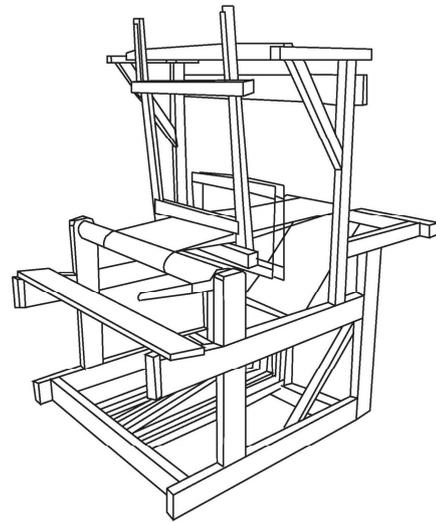
☆ こたえ (上州座繰器)



◎ 今はどんな道具どうぐを使うのかな？

☆ こたえ (自動繰糸機)

2. たて糸とよこ糸を組み合わせ、ぬのを
おる道具どうぐです。
手でおるので、手機てばたともいいます。



☆ こたえ (高機)



◎ 今はどんな道具どうぐを使うのかな？

☆ こたえ (自動織機)